令和２年度

# 事　業　報　告　書

公益社団法人　緑丘会

令和２年度事業報告（令和２年４月１日～令和３年３月 31 日）

小樽商科大学は令和３年度に創立１１０周年を迎えるが、記念事業の資金調達のため、
大学と同窓会が共同で１億１千５百万円を目標に募金活動を展開している。募金活動期間を
約１年残しているが、大学教職員、同窓会員等の支援のもと目標金額は達成となった。
なお、募金活動の活性化に向けて、本州・九州及び北海道地域に設けた「募金委員会」と全国からメンバーを集めた「コロナ禍による学生支援のためのネットワーク委員会」でリモートによる合同会議を開催してきた。
当法人は当期この募金活動を組織を挙げて実施してきており、また併せて以下の事業活動を
引き続き実施した。
なお、令和２年 12 月 23 日に内閣府公益認定等委員会の立入検査を受けたが、法令違反はなく全体的に良く対応しており書類もおおむね良好であるとの講評を受けた。

Ｉ．公益目的事業

小樽商科大学が行うキャリア開発教育に対する支援および関連事業の運営支援ならびに就職支援事業の企画・運営、資金支援等を通じて、青年産業人材の健全な育成に寄与することを目的とし、下記事業を行った。

①大学生の社会人基礎力養成、就業力育成に関する普及および啓発を目的とした「キャリア形成支援企業セミナー」の主催運営事業

・小樽における企業セミナーの実施運営

| 内　容 | 開催場所 | 開催時期 | 参加社数 | 開催回数 | 延べ参加学生数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 緑丘企業等セミナー | 小樽 | R3.3.1~3.10 | 232 | リモート開催 | 2,823 |

・東京就活体験会の主催運営（コロナ禍により中止）

・「社会人基礎力白書」令和２年度版の作成：令和３年３月刊行

②キャリア形成支援のための大学における正課教育である「エバーグリーン講座」の運営支援事業等

・エバーグリーン講座の支援事業

（令和 2.10.7～令和 3.1.20　14 回開講　講師 14 名、うち１名は
昭和 45 年卒同期会による卒業 50 周年記念寄贈講座の講師・・・精神科医　香山リカ氏）
本講座受講者数は、307 名

・学生向け緑丘アカデミア講座の実施

グローカルセミナーⅡへ７名の講師派遣・・・本年度はコロナ禍によりリモート講義
本講座受講者数は、18 名

③高大連携事業・運営資金の助成事業

・ルーキーズキャンプ

令和２年９月 25 日　小樽商科大、帯広畜産大、北見工大、３大学合同でオンラインにて実施

新入生30名、教職員17名

・緑丘祭の支援・・本年度はコロナ禍により中止

④地域、企業および卒業生の連携事業・運営資金の助成事業

「社会人基礎力養成事業」として、120万円助成

⑤緑丘オープンセミナーの開催事業

・緑丘ビジネス塾の開催（3回実施）　受講者数は、177名。

⑥TOEIC　IPテストの受験費用に係る資金の補助事業（助成243.4万円、執行243.4万円）

受験者は、延べ790名。

⑦就職活動資金貸与事業（当年度貸付3名・30万円）

（累計貸付　299名　<返済中/今後の返済者>　6名、50万円）

Ⅱ．収益事業等

（１）会員相互の信頼のもとに、その親睦と知徳の向上に資する事業

ア．広報事業

① 会報『緑丘』の発行事業

128号（令和2年8月）、129号（令和3年2月）

② 緑丘会WEB-SITEの運営管理及びホームページを含めた告知活動の推進

イ．会員相互の親睦のための研修、懇親会等の親睦事業

①講演会

・令和2年11月28日

「商大生への教師からのメッセージ：経済学の事例」

講師：山本賢司氏（S52年卒　本学名誉教授）

②新年交礼会

コロナウイルス感染拡大のため中止

③ホームカミングパーティ

コロナウイルス感染拡大のため中止

④全国支部長会議の開催（15支部、40名参加）

令和2年10月3日　於：緑丘会館、札幌サテライト及び個人パソコンによる

オンライン出席

ウ．戦没者記念塔管理事業（同窓生の戦没者記念塔の運営管理）

令和２年８月１５日に小樽商大戦没者記念塔にて3密を避け「緑丘戦没者慰霊祭」を実施

（２）小樽商科大学との連携強化

ア．企業の人材育成セミナー請負事業の受託は企業側の都合により休止中

イ．学長、副学長等とのコミュニケーションを強化

「懇話会」を実施

（5回実施：令和２年６月５日、８月６日、10月16日、12月４日、令和３年２月４日）

ウ．在校生へ緑丘会活動のＰＲを強化

エ．卒業祝賀パーティの実施　コロナウイルス感染拡大のため中止

オ．学生代表、留学生との意見交換会を開催　コロナウイルス感染拡大のため中止

Ⅲ. ガバナンスに係る事業

① 会議の開催 令和２年６月 13 日　定時理事会（第 18 回）
令和２年７月 ４日　定時社員総会（第９回)、決議の省略による理事会
令和３年３月 20 日　定時理事会（第 19 回）

② 大学助成審査委員会開催 令和３年３月 10 日　資産運用委員会　令和２年６月 13 日

③ 小樽商科大学経営協議会への参画（5 回）

④ 大学との懇話会の実施(5 回)

⑤ 緑丘会、後援会の幹部による月次定例会議の実施（7 回）

⑥ 会員の個人情報の安全管理徹底

⑦ ネットワーク拡大会議の継続　コロナウイルス感染拡大のため開催できず

⑧ 会員のメールアドレスの整備・拡充（ネットワーク強化委員会）

Ⅳ. 会員動向

| | | | |
|---|---|---|---|
| 令和３年３月 31 日現在 | 正会員数 | 4,493 名 | （うち新規入会は 522 名） |
| | 賛助会員数 | 1,965 名 | （うち新規賛助会員 488 名） |
| | 特別会員数 | 7 名 | |

令和２年度（R2.4.1～R3.3.31）物故者数　85 名

Ⅴ. 事務局体制

常勤事務スタッフ：２名、非常勤事務スタッフ：２名（東京１名、小樽１名）

Ⅵ. 公益目的取得財産残額；２６，００９，７１９円（令和３年３月 31 日現在）

以　上